

おいぎり8月号

平成29年7月28日発行 No.277

菊陽町内ボランティア活動
HOT ニュース

地震後の被災動物支援活動を継続 「ドッグレスキュー熊本」

熊本地震から1年4ヶ月が経とうとしています。現在でも地震後の生活の困りごとを抱えている方は多数おられ、様々な団体・ボランティア等による支援活動も続いています。

菊陽町にある「動物愛護団体 ドッグレスキュー熊本（代表 生松義浩さん 写真右）」も、支援活動を継続している団体の一つです。ドッグレスキュー熊本ではこれまで、飼い主から飼育放棄されたり捕獲などで収監された犬たちを処分施設から救出し、新しい飼い主を探したり、飼育モラルの啓発・啓蒙活動を行ってこられました。現在は前述の活動に加え、**地震の被災による家屋の建て替えや、ペット不可の仮設住宅・みなし仮設住宅等への引越しにより、一時的にペットが飼えなくなった県内の被災者の方のペットの預かり**をボランティアでされています。代表の生松さんにお話を聴くと、「被災した住宅の解体・建替えに伴う預かりの依頼はまだ多く、現在被災による預かりは30匹ほどです。まだしばらくはこの活動が続きそうです。被災によりペットを飼い続けることを諦めてしまう方が減り、一匹でも多くのペットが飼い主との生活を続けられるよう、活動を継続していきます」と言われていました。



動物愛護団体 ドッグレスキュー熊本

菊陽町原水2861-1 (菊陽バイパス沿い) TEL 096-233-9119

(写真左 石川県から毎月ボランティアに来られている丹後さん 中央 スタッフの娘さん 右 代表者 生松さん)

☆☆ドッグレスキュー熊本で活動するボランティアを募集しています☆☆

被災者から預かったペットのお世話、犬舎の清掃などのお手伝いをしていただくボランティアさんを募集しています。週1回でも、半日だけでもかまいません。空いた時間を使ってお手伝いいただけるとありがたいです。併せて、預かり活動に必要な活動資金の寄付も募集しています。詳しくは、ドッグレスキュー熊本 (TEL 096-233-9119) までお問い合わせください。

ファミリーサポートセンター協力会員 養成講座を開催します！

ファミリーサポートセンター協力会員に向けたスキルアップおよび新規協力会員の養成講座を開催します。現在活動中の会員の方、子育てや助け合い活動に興味がある方、一緒に参加しませんか？

※各日程の3日前までにお電話で申し込みください※

会場：菊陽町 光の森町民センターキャロピア (菊陽町光の森2丁目1-1)

日程：

①9月4日(月) 18:45~21:00 「子どもの身体の発達と病気」 熊本再春荘病院小児科医 島津智之 先生

②9月6日(水) 8:45~12:00 「保育の心・子どもの世話・遊び」

③9月8日(金) 8:45~12:00 「子どもの栄養と食生活」「子どもの安全」「小児看護の基礎知識」

④9月11日(月) 18:45~21:00 「子どもの心の発達とその問題」 こども保育支援センターえるびあ



北村聡一郎 先生

お問い合わせ ファミリーサポートセンター事務局 (菊陽町ボランティアセンター内) 096-232-4824

8月のボランティア行事および予定

期日	内容	会場	時間
2日(水)	うぐいすの会活動	福祉支援センター	9:00~15:00
	ふれあいサロン講習会	ふれあい交流センター	10:00~12:00
	ふれあいサロン講習会	福祉支援センター	13:30~15:30
5日(土)	菊陽虹の会活動	老人福祉センター	10:00~12:00
	菊陽町夏祭り募金活動	菊陽杉並木公園さんさん	17:30~20:10
(九州北部豪雨災害義援金の街頭活動を行います。ご協力いただける方を募集中です。)			
8日~9日	ワークキャンプ	熊本菊陽学園	
9日~10日	ワークキャンプ	サンライズヒル	
18日(金)	ワークキャンプ	菊陽町社協	
22日(火)	スマホ・タブレット講座	老人福祉センター	14:00~15:00

定例活動紹介および利用者の募集

- ・ごきげんコールの会活動 月~水 9:30~11:00 福祉支援センター
- ・同歩会活動 第1、3土曜 19:00~22:00 ふれあい交流センター
- ・うぐいすの会活動 視覚障がいの方、弱視の方へ広報などの朗読テープ提供
- ・傾聴ボランティア活動 新規活動受入れ施設と交渉中。活動者の皆様にはご連絡いたします。



※豪雨災害被災地での災害ボランティア活動を検討されている方へ※

先月の豪雨により大きな被害を受けた福岡県朝倉市・添田町・東峰村、大分県日田市の社会福祉協議会では「災害ボランティアセンター」を設置し、被災者支援活動やボランティアさんの受け入れを行っています。菊陽町内からも多くの方がボランティアに参加いただいております。大変ありがとうございます。

！！これから被災地での活動を検討されている方へのお願いとお知らせです！！

①ボランティア活動保険は居住地の社会福祉協議会で加入しましょう

活動の際はボランティア活動保険の加入が必須です。現地社協は被災者の方への対応等で多忙を極めております。現地の事務負担の軽減や、ボランティアさんが現地でスムーズに活動を行えるよう、居住地の社会福祉協議会で保険に加入してから活動先に向かわれてください。

②十分な準備をしましょう

基本的に、ボランティアの宿泊地・交通手段・装備・食事は自己調達です。出発前に、居住地に必要なものを調達してから出発しましょう。長袖、長ズボン、長靴、マスク、ゴム手袋など安全な活動ができる装備と、水分・食料を忘れずに。(スコップ・一輪車等の大型の資材は各センターで貸し出しています)

☆インターネットで「災害ボラの予備知識」と検索し、NPO法人レスキューストックヤードのホームページをご覧ください。詳しく情報が掲載されています。

③電話での問い合わせはなるべく控えましょう

現地の自治体や社会福祉協議会には様々な電話が殺到しており、対応に追われています。電話対応に時間が割かれると、被災者の方への対応に遅れが生じる恐れもあります。情報収集は各自治体や社会福祉協議会のホームページ・SNS等で行うようにしてください。



たくさんのご寄付ありがとうございました！(6月20日~7月21日分)

- ☆リングブル☆ 猿渡忠 様 (東ヶ丘) 中村伊織 様 (三里木北) やすらぎハウス 戸上 様 仲田美穂 様 (下原) 上中代見守り隊 様 本嶋明沙 様 (沖野) 右田 様 (下原) 塚田 様 (緑ヶ丘) 小林あいか 様 (西小)
- ☆使用済み切手☆ 猿渡忠 様 (東ヶ丘) 藤田紀子 様 (光団地) 橋本司 様 (中代) 坂田直美 様 (光団地) 渡辺様 (鉄砲小路)
- ☆その他☆ 衣類・志賀チカ子様 (熊本市)

発行所 菊陽町社会福祉協議会 ボランティアセンター (菊陽町福祉支援センター内)

〒869-1103 菊陽町久保田2596 電話 096-232-4824 ✉ kikuyo-vc@swkikuyo.or.jp

掲載内容・記事に関するお問い合わせは上記までご連絡ください。